

2023年度学長賞

個人1人と1団体が受賞

2023年度学長賞のダイバーシティ・共生なり。

受賞者が決定した。同賞は、創立100周年記念事業の一環として2009年に設けられた学生表彰制度。本学の学生または学生団体で、スポーツ、文化・芸術、環境、地域・社会貢献、国際交流、



山元海誠さん



城川和真さん

山元海誠(総心3) / どの分野において他の模範となる優秀な成績を収めた者、本学の名誉向上に著しく貢献した者を表彰するものである。今年度は個人1人と1団体が受賞。受賞者および受賞理由は、次のとおり。山元海誠さんは、アメリカのカリフォルニアで開催された世界ビーチアスリート選手権大会で、日本代表チームとして出場し、上智大学体育会学生としての活躍を国内外に示したことで、本学の名誉高揚に貢献した。日本代表チームは9位だったものの、SOTG賞(スピリット・オブ・ザ・ゲーム)各賞(代表:城川和真・経済4) / 政策提言論文を執筆し、ISFJ日本政

「最新のテクノロジーと山本脩真さん。問題を解決に向けた政策立案を行い、社会の未来を切り拓く知性を示してくれた」

日本政策学生会議で優秀賞

データサイエンスを活用し社会課題に迫る

「最新のテクノロジーと山本脩真さん。問題を解決に向けた政策立案を行い、社会の未来を切り拓く知性を示してくれた」



経済学部経済学科4年(釜賀浩平ゼミ)

城川和真さん 山本脩真さん

「解析ソフトは未経験な中で、学術的に導かれた結論が世間から必ずし

「今回の一連の研究のなかで、学術的に導かれた結論が世間から必ずし

「私たちがチームは、膨大な口コミデータをPythonと呼ばれるプログラミング言語で収集し、さらにそれを機械学習を用いて分析しました」

「今回の一連の研究のなかで、学術的に導かれた結論が世間から必ずし

「今回の一連の研究のなかで、学術的に導かれた結論が世間から必ずし

上智大学創立110周年記念研修旅行

イエズス会の精神、大学の歴史を学ぶ



春光院、川上住職と参加学生



2月11日、12日の1泊2日、S.I.C. (Sophia Student Integration Co. members) が上智大学創立110周年記念研修旅行を神戸、大阪、京都で開催した。研修の主な目的は、創立110周年に

この他にも研修1日目に甲子園球場を見学し、バックスクリーンに投影された「上智大学創立110周年おめでとう」のメッセージに参加者全員

「上智大学は深い歴史があり、そしてカトリックが日本に与えた影響も大きかったことが分かった」

学生・教職員交流音楽会

日韓伝統楽器の音色が未来へ響く

2月22日、紀尾井亭楽の間で『日韓伝統楽器の音色が未来へ響く』が開催された。上智大学創立110周年を記念し、有志の職員が企画した。日本と韓国の伝統楽器が集結し、およそ70人の聴衆を前に美しい音色を響かせた。

第1部では、本学箏曲部の学生が出演し、琴や三味線の特徴や歴史などが解説された。上智大学の解説を交えながら、見事な腕前を披露した。第2部では、日本国内でも多くのファンをもつ韓国の伝統楽器のソロ演奏家のアン・シンソン氏(擦弦楽器:ハグム)との

本イベントを企画した職員は「創立110周年の節目に、過去と未来をつなぐ伝統楽器を通して教職員や学生が交流できたことは、大きな意義があった。多様な人々が集まる国際色豊かな四谷キャンパスの中で、音楽や文化を楽しむながら国際交流の輪が広まれば嬉しく思う」と話している。



箏曲部は3曲披露した

ハグム(左)とカヤグム(右)を響かせた。



新刊紹介



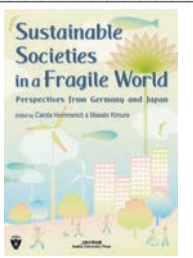
『Literature in Heisei Japan, 1989-2019』平成文学における様々な声 アンジェラ・ユー【編】(2400円+税)



『キリストにおける新たなまなざし』川中仁【編】(1700円+税)



『忘れられた米軍ハウス』小塩和人【著】(2000円+税)



『Sustainable Societies in a Fragile World』Perspectives from Germany and Japan』カローラ・ホメリ、木村正人【編】(2100円+税)

ぎょうせいオンラインショップ、全国主要書店および紀伊國屋書店上智大学店で販売中。

